

# 平成29年度事業報告

当協会は、横浜港で働く方々の福利厚生面での充実を図るため、住宅、食堂、給食(弁当)、売店、会議室等の管理運営等各種事業を積極的に進めてまいりました。

平成29年度の主な取り組み内容は、次のとおりです。

## (1) 山下ふ頭港湾厚生センターの移転

・山下ふ頭の再開発計画に伴い、(旧)山下厚生センター内の施設の内、事務所と波止場食堂等を7月に山下ふ頭内の(新)山下厚生センター本館に移転し(7月18日)、給食センターを新山下の山下厚生センター別館に移転しました(8月21日)。

## (2) 創業60周年記念事業

### ① 会員企業向け事業の拡大

・シーパレスリゾートの利用補助額を増額しました。

### ② 創業60周年記念講演会及び記念式典

・10月31日に第一部を記念講演会(講師:藤木会長、テーマ「これからの横浜港」)、第二部を記念式典としてロイヤルホールにて開催しました。

### ③ 記念誌の発行

・「一般社団法人横浜港湾福利厚生協会60年のあゆみ～港・人・暮らし～」のタイトルで記念誌を発行しました。

## 1 主要業務の概要

### (1) 住宅事業

契約件数は近年減少傾向にあり、約1,000件の契約となりました。

・施設の老朽化に伴い、神明ポートハイツ、みなと寮は廃止いたしました。

平成29年度	平成28年度	増△減	備考
1,005件	1,060件	△55件	

### (2) 食堂・給食(弁当)・売店利用状況

#### ① 食堂事業

前年度と比較し、約6千人増加し、約61万人となりました。

・山下厚生センターの移転に合わせ、新メニュー「波止場餃子」を提供するほか、創業60周年事業の一環として特別メニューを提供する等、サービスの向上に努めました。  
・毎月18日を「波止場の日」とし、ボリュームのあるメニューを提供することにより、利用促進を図っております。

平成29年度	平成28年度	増△減	備考
609,132人	602,845人	6,287人	直営5店舗 出店業者2店舗

## ② 給食(弁当)事業

前年度と比較し、約6千個減少し、約23万4千個の販売となりました。

・平成29年8月に山下厚生センター別館1・2階に給食センターを移転し、営業を開始いたしました。

平成29年度	平成28年度	増△減	備考
233,896 個	239,780 個	△5,884 個	

## ③ 売店事業

前年度と比較し、約1万人減少し、約69万7千人の利用となりました。

平成29年度	平成28年度	増△減	備考
697,380 人	707,803 人	△10,423 人	5 店舗

## (3)その他

### ① 貸会議室

波止場会館の設備改修工事に伴う休業により、前年度と比較し、約1,000件減少し、約4,000件の利用となりました。

平成29年度	平成28年度	増△減	備考
3,985 件	4,975 件	△990 件	2 施設

### ② 契約保養所

前年度と比較し、約500人増加し、約9,000人の利用となりました。

平成29年度	平成28年度	増△減	備考
9,098 人	8,532 人	566 人	

### ③ 慰霊祭等

横浜港港湾労働者供養祭を平成29年6月2日に、象の鼻パーク内、横浜港港湾労働者供養塔前において約350名の参列者により執り行いました。

また、第54回横浜港関係者合同慰霊祭を平成29年10月2日に、久保山霊堂において約400名の参列者により執り行いました。

### ④ レクリエーション等

全横浜港湾労働組合連合会主催の運動会やボウリング大会等に後援いたしました。

### ⑤ 広報紙等

会員の情報提供の一環として、「はまかぜ」を年2回、平成29年7月1日と平成30年1月1日に発行いたしました。